

1	正負の数：正負の数 符号のついた数
---	-----------------------------

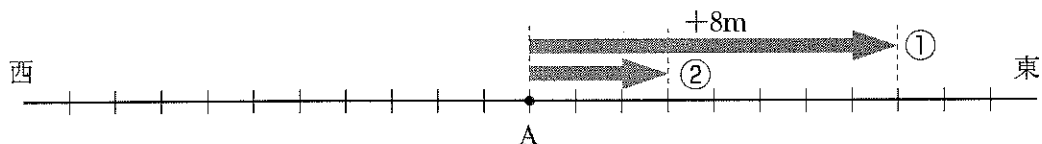
図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

- (1) 0℃より10℃低い温度は、□℃と表すことができ、「□10℃」と読みます。
- (2) 整数には、1, 2, 3のような正の整数と、-1, -2, -3のような□の整数と、0があります。
- (3) 1000円の収入を+1000円と表すことにしたとき、□円は500円の支出を表しています。
- (4) 正の整数のことを□ともいいます。

図 2 次の数量を、+、-の符号のついた数で表しなさい。

- (1) 体重が2kg増加したことを+2kgと表すとき、体重が1.5kg減少すること。
() kg
- (2) A地点から北へ20m移動することを+20mと表すとき、A地点から南へ10m移動すること。
() m
- (3) 今日の最高気温の予想が、前日の最高気温より2℃高いことを+2℃と表します。前日の最高気温が17℃で今日の予想最高気温が16℃のとき、今日の予想最高気温の前日との比較。
() ℃

図 3 地点Aから東へ8m移動することを+8mとして、矢印で下図①のように表しました。次の問いに答えなさい。

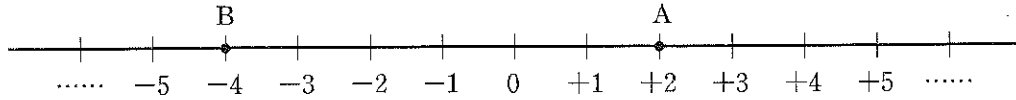


- (1) 矢印②を+、-の符号を使って表すとどのように表せますか。
() m

2 正負の数：正負の数
数の大小

図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

(1) 下の数直線で、点 A に対応する数は□で、点 B に対応する数は□です。



(2) 大小を表す記号<, >のことを□といいます。

(3) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の□といいます。

図 2 次の問いに答えなさい。

(1) 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

① -8, -12

(<)

② $+\frac{1}{3}$, $-\frac{1}{3}$

(<)

③ -0.5, +3, -0.32

(< <)

図 3 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数の絶対値を答えなさい。

① +3.6

()

② -3.6

()

③ $-\frac{1}{2}$

()

④ +55

()

(2) 2つの負の数があります。一方の絶対値が7、もう一方の絶対値が13であるとき、大きいほうの数を答えなさい。

()